

This World

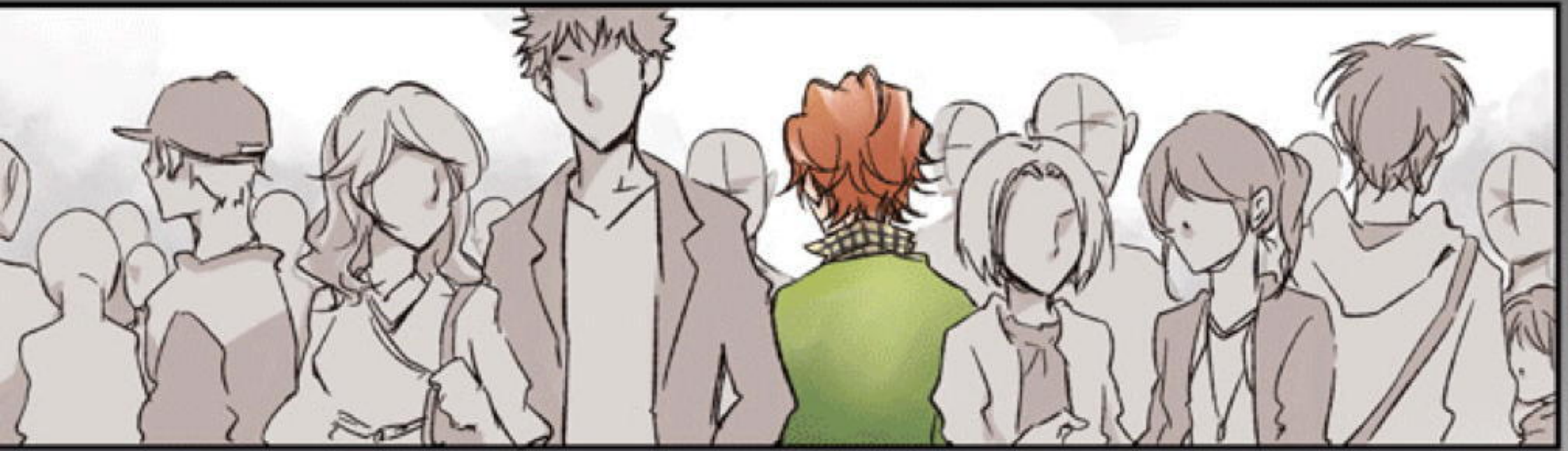


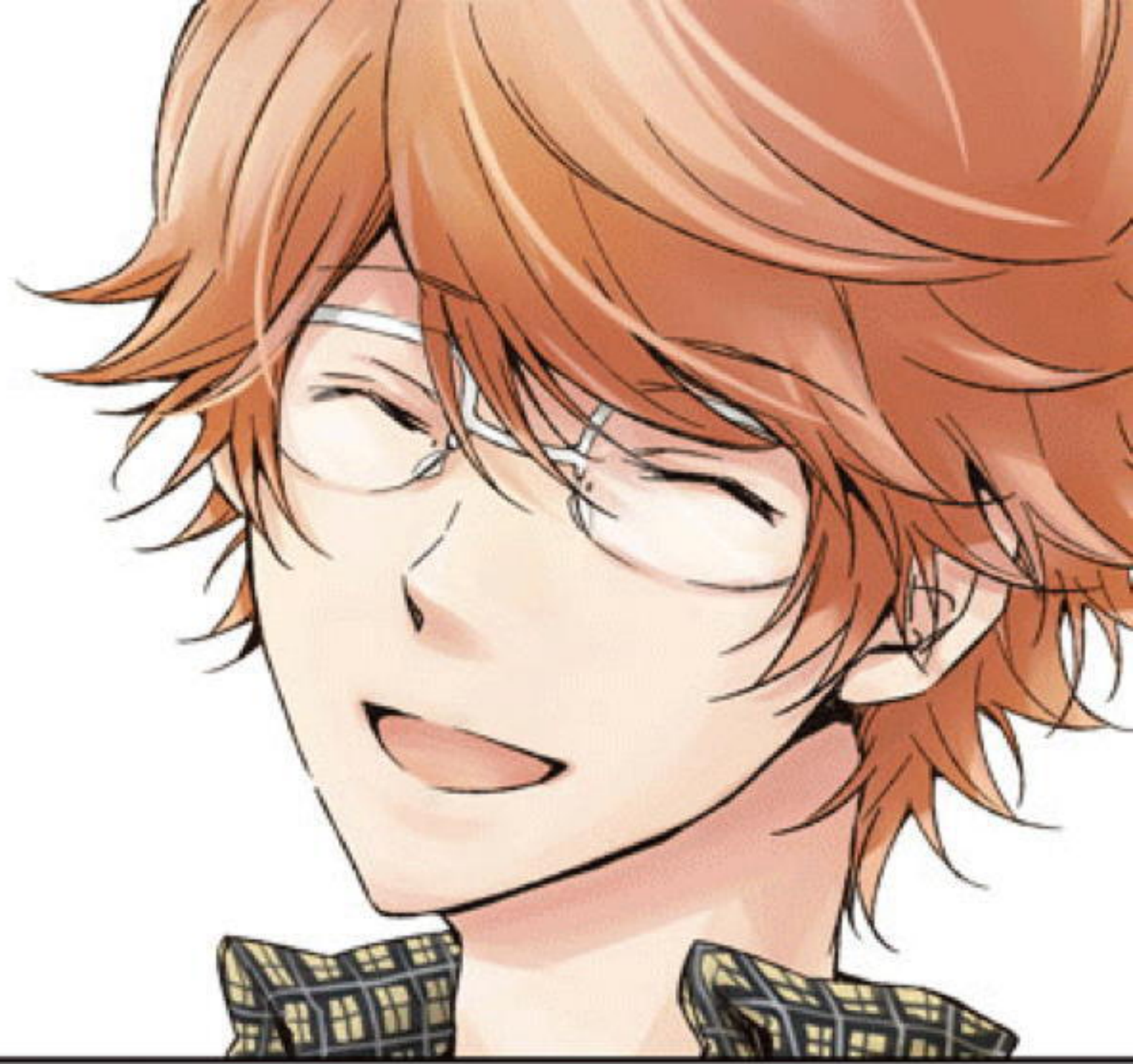
R18*

REBORN
BY AKUJIRAN
SHOICHI
OUTRAGE







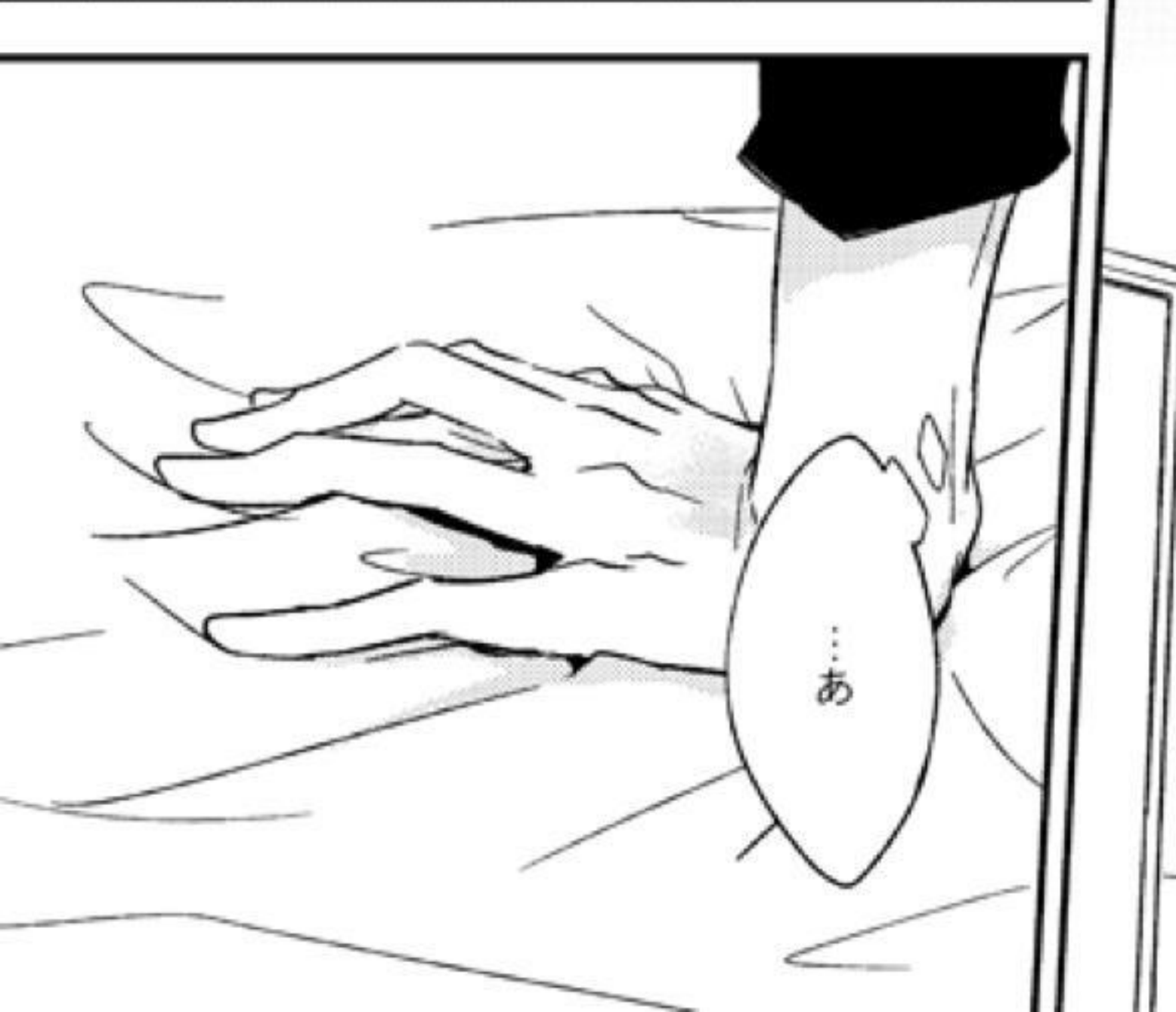




目
緑
が
か
っ
た



眼鏡のフレームは
今日は白



…あ



髪のもの
ブラウン



ふ…

…っ

ピンク…

…サン

白蘭サン!

ん



かわいかった
なあって

な

初めて正ちゃんと
会った時のこと
思い出しちゃってさ

カキカキ



…ジロジロ
見ないで
もらいたい
ですけど…

え

あ
ゴメン







よろしく

えーと……

イリハ……

君



白蘭サンみたいにな
悪目立ちしそうな人が
同じ講義とってたら

嫌でも
目に入るに決まってるよ

それって
目を奪われるって
やつじゃないの？



悪目立ちって
言ったんですけど？

じゃあ

「惹かれる」は？



白蘭サン

…日本語

へたくそです

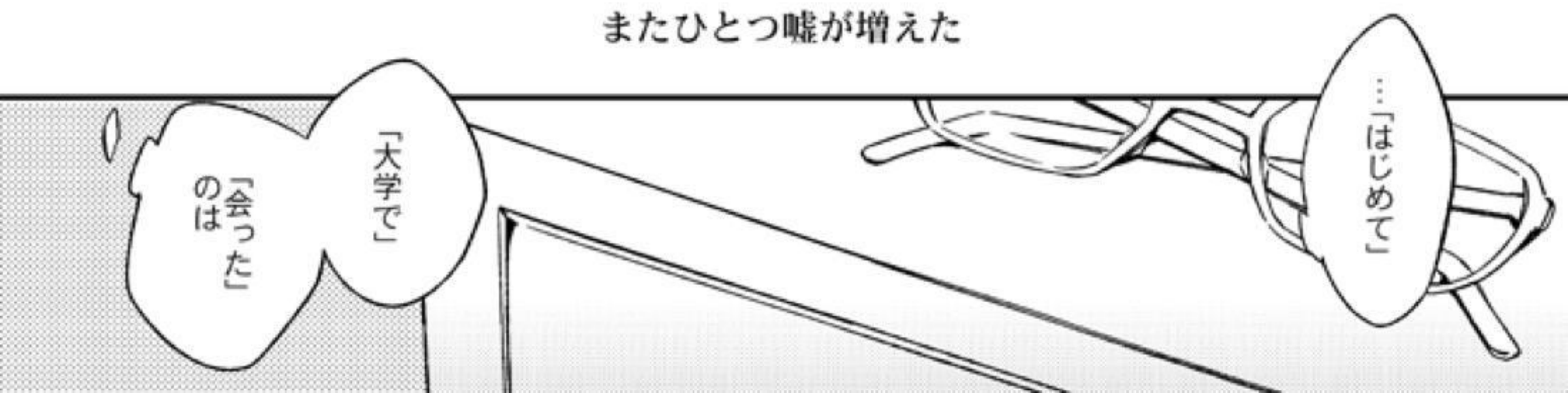


ふいふ

正チャンは
素直じゃないよね



またひとつ嘘が増えた



…「はじめて」

「大学で」

「会った」
のは



もう
ちょっと前



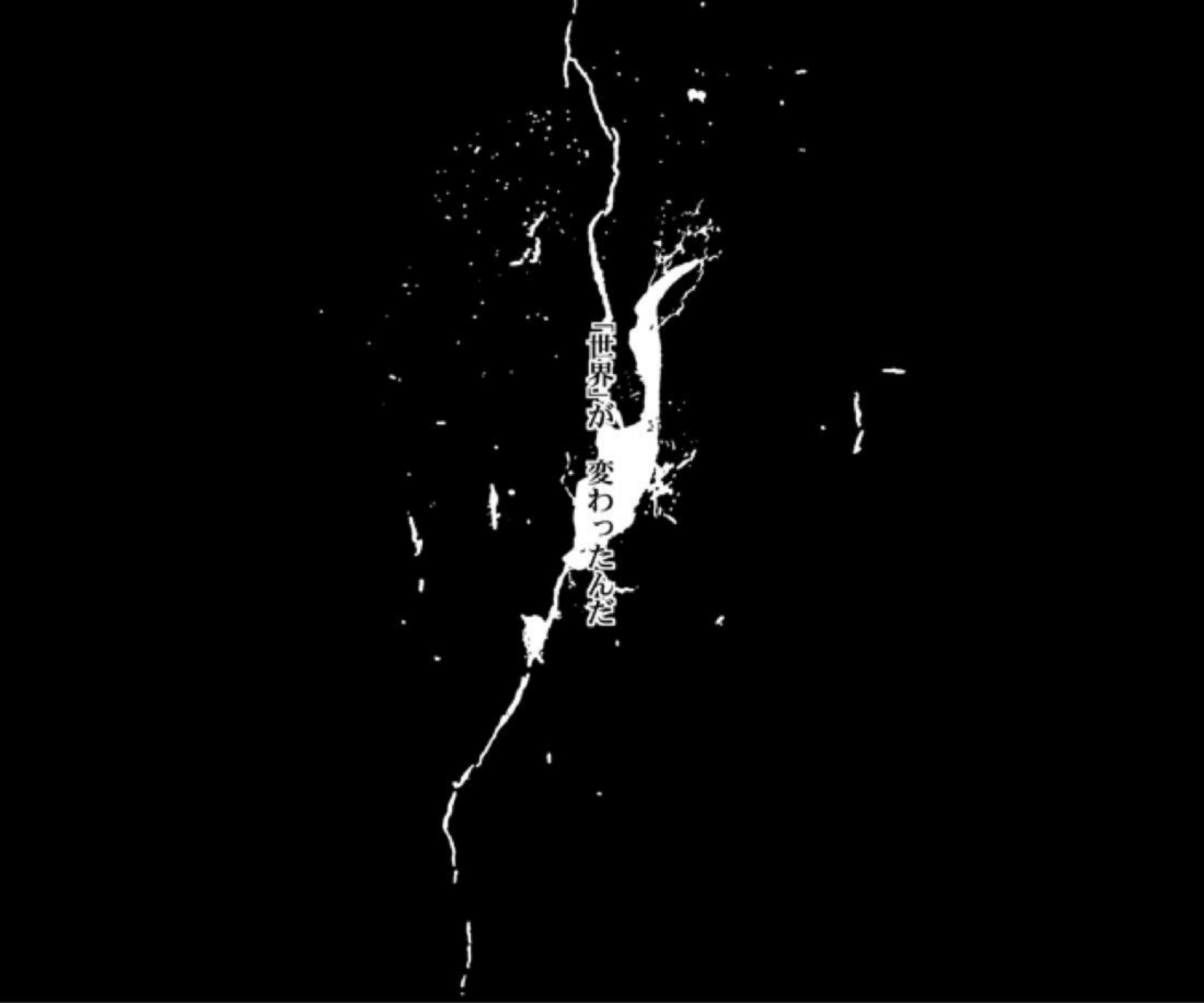
もっと
ずっと前



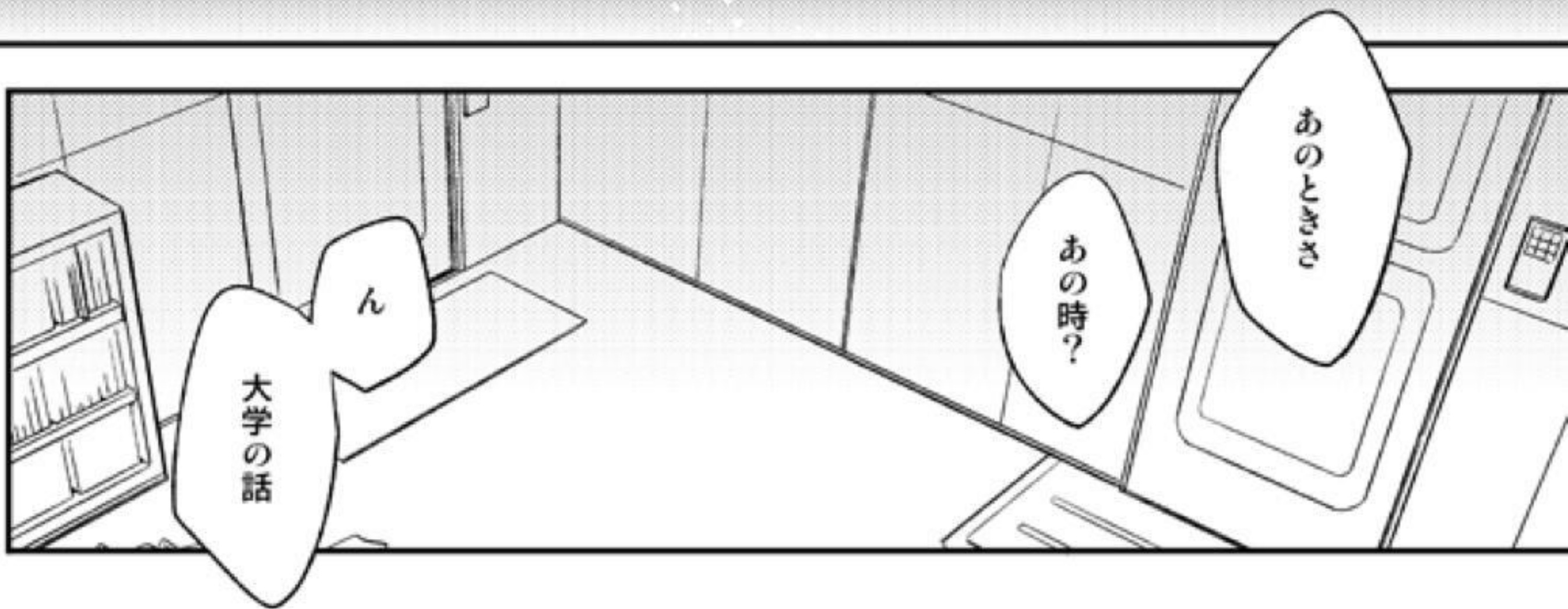
…次に会ったのは
別の世界



あの
パラレルワールドでの
再会で――



「世界」が
変わったんだ



大学の話

ん

あの時？

あのときから

声をかけたのは
正チャンだからだよ

え…

日本人は
頼み事をされたら
断れないんだろ？

純日本人顔の
正チャンが
丁度目の前にいて
助かったよ

…純日本人顔の僕で
お役に立てたなら
幸いです

トサ

運命の出会いって
やつだったりして♪

はあ？

…運命

どいなか



白蘭さんに
近づく為に
行かされてたんだから

：都合が
良かったんだけど

また 嘘が重なる



—こんなに



こんなに
側にいるのに



—好きだよ

この気持ち
だけは
嘘じゃないって

…好き

大好き

ん？

…です



白蘭サンが
好きです

僕も



どうせなら



この気持ちも
嘘だったのによ
かったのに



あ

— 僕が

も

白蘭サ



…ん

正チャン

僕も…ッ

僕がこんなこと
考えてる
だなんて

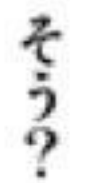
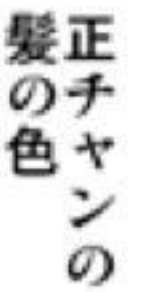
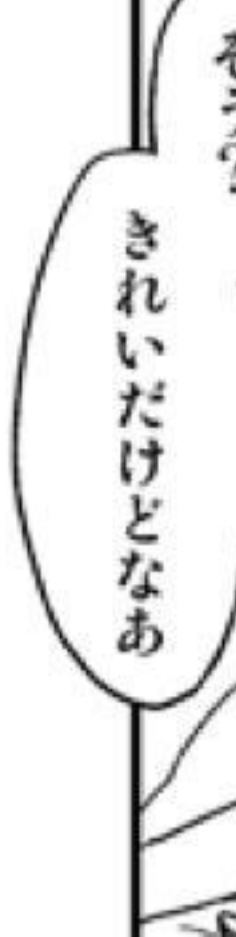
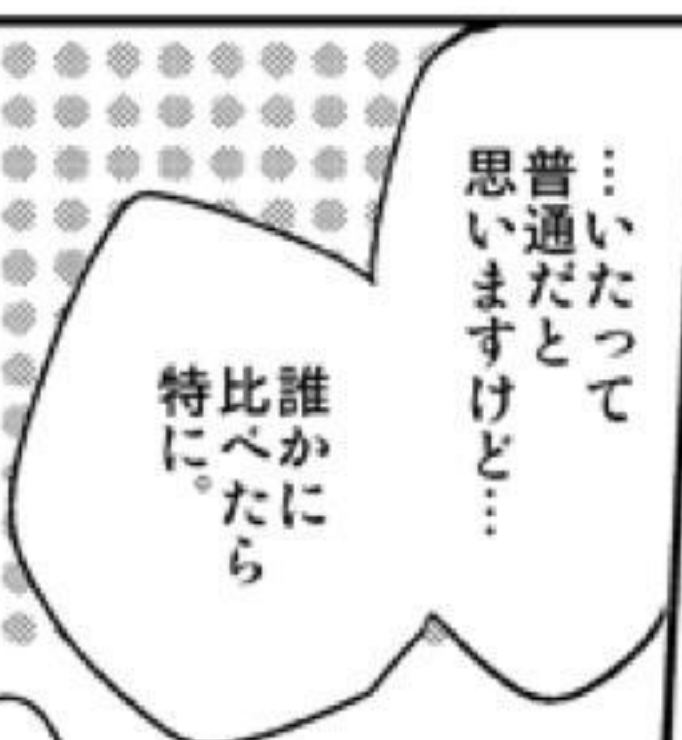


— …

きっと ^{あなた} 正チャン は 知らないんだろ？

…なんこ





…馬鹿に
しています？

ほめてるのに

嬉しかったんだ

この世界の
正チャンが
また

僕に会いに
来てくれたの
かなって

こんなこと言ったら
怒られるかも
しれないけど――

大学で
はじめて会ったときさ

僕

正ちゃんのこと

好きになる
だらうなって
思ったんだ

笑っちゃう
だらう？

.....

...それって

目を奪われるって
やつじゃないんですか

ん
そうかも



…「惹かれる」

は？

そうとも
言うね



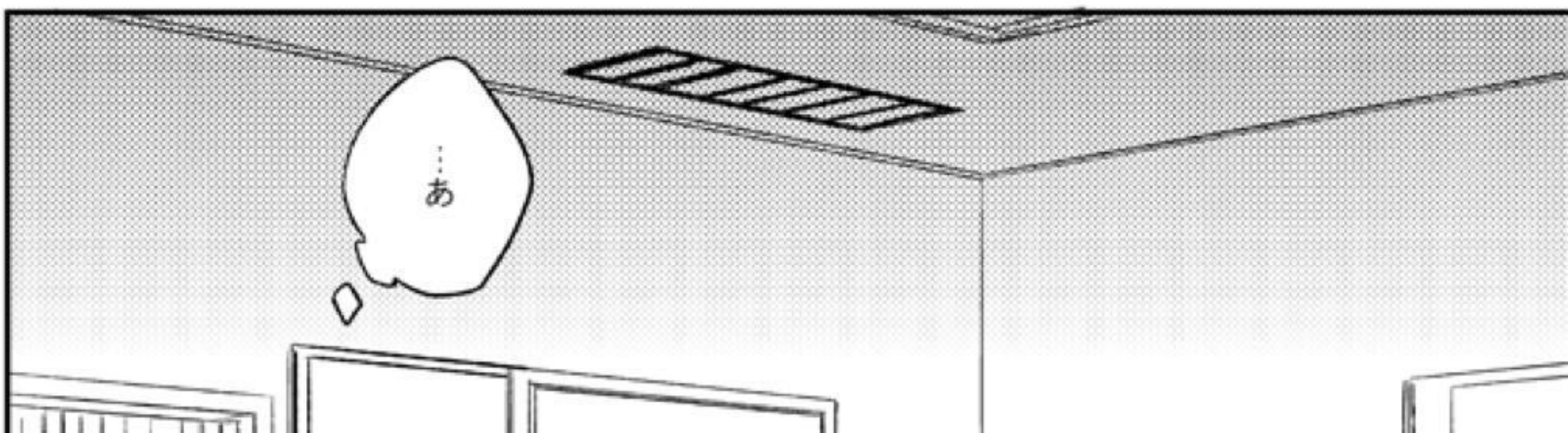
僕…やっぱり

馬鹿に
されています
よね？

なんだ
ぼれちゃった



!





また

眉間に
シワよせて寝てる



ボンゴレリングが
やってくる

…そろそろ

このゲームも
終わらせたいん
だけどね



正チャンが
日本へ行ったら
すぐ

この世界の
正ちゃんとも

もうすぐ
お別れなのかな

……の

世界

か

正ちゃん

すべてが
無機質な
景色の中で

閉塞感に
息が詰まりそうだった
僕の世界を

正チャンが変えたんだよ



だから

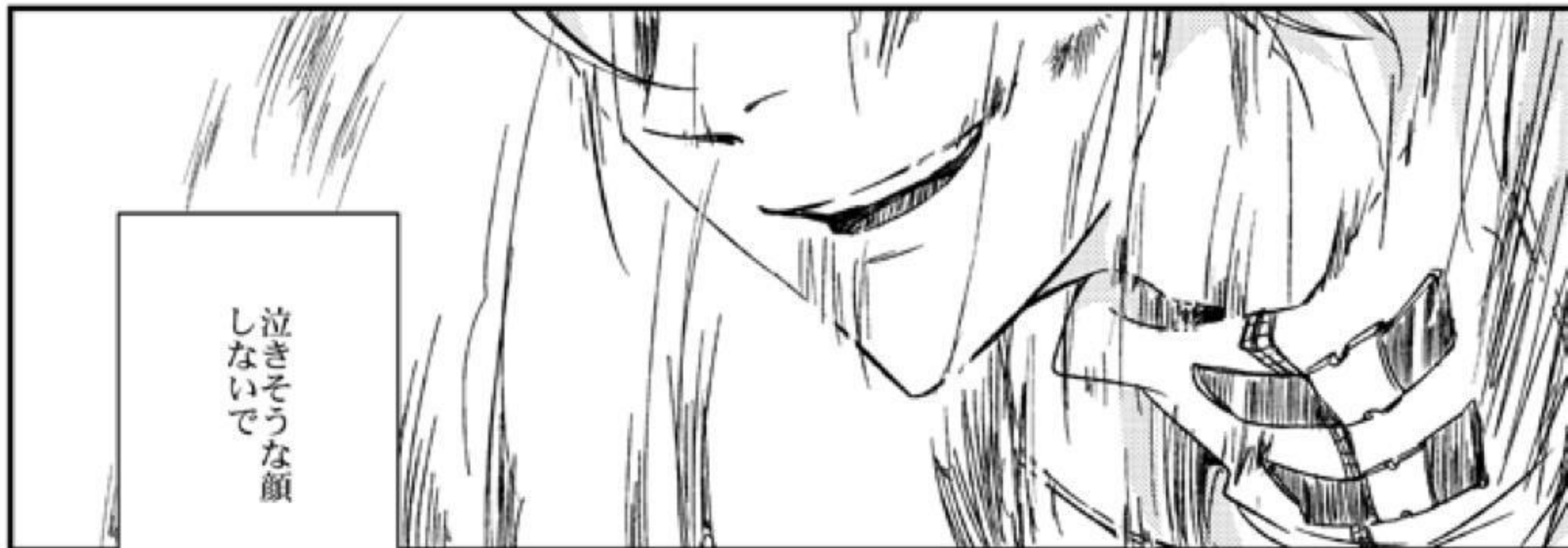




だから
また



そんな



泣きそうな顔
しないで

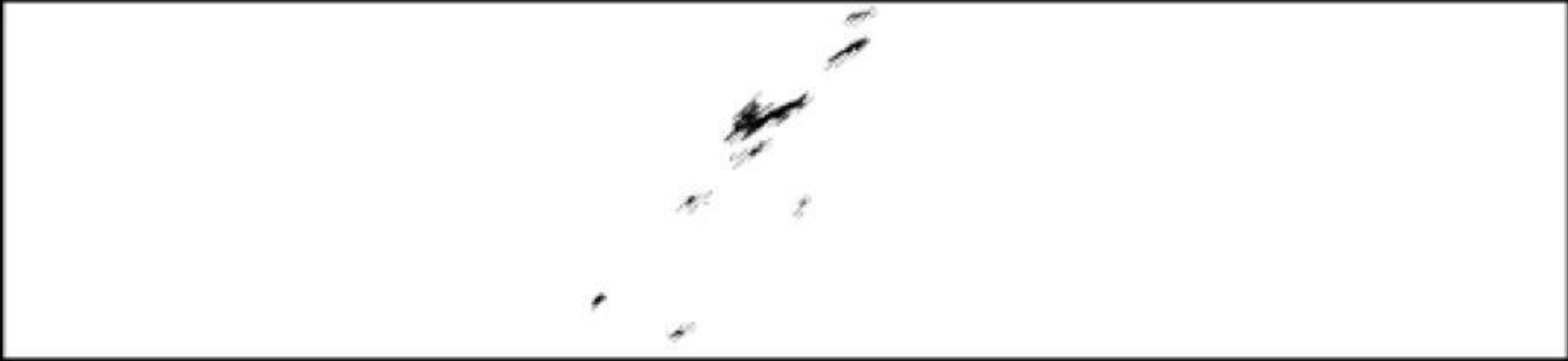


ね



—あのとぎ パラレルワールドで





僕らが再び出会ったりしなれば きっと



こんなことにはならなかったんだ

それについては
また後日に
連絡するよ

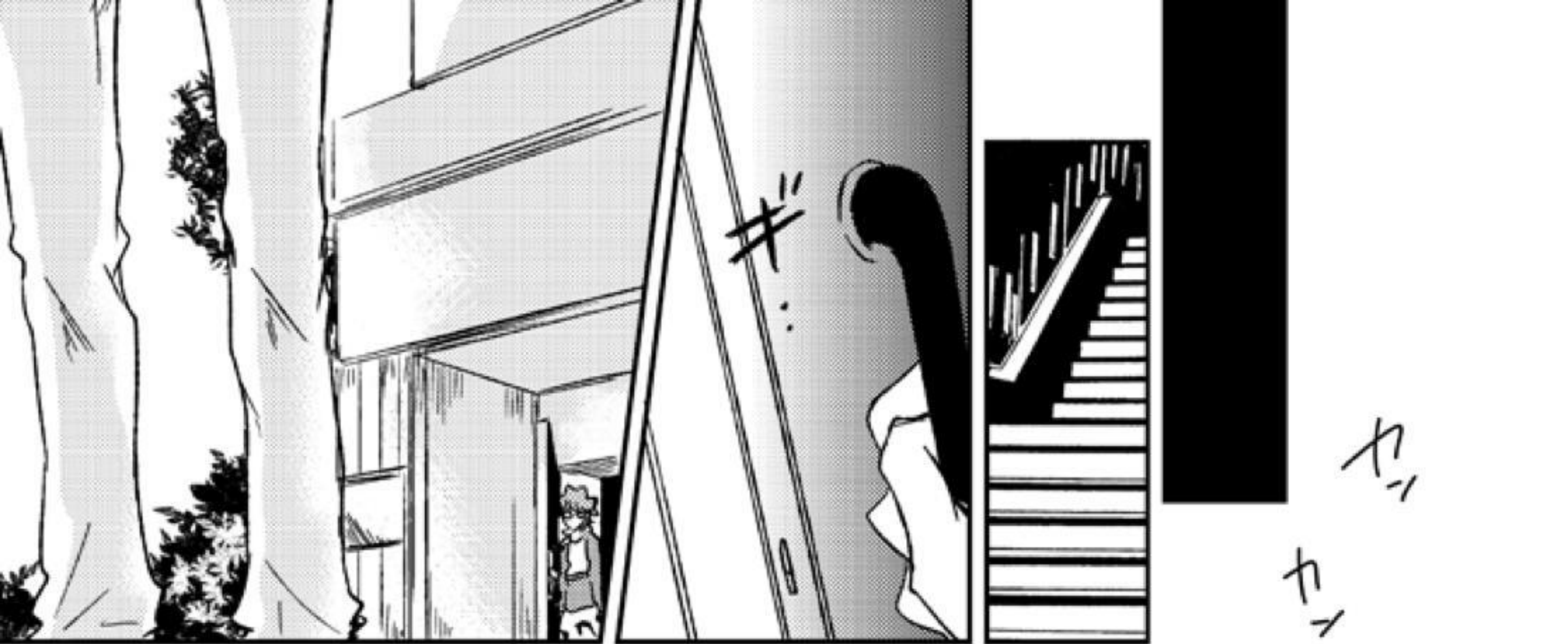
っにしてもなんで
テメーと雲雀が…

10代目に何か
吹き込んだんじゃ
ねーだろうな

ちっ違うよ！
敵を騙すには
まず味方からって
言うだろ！

じゃあ

僕はこれで







…じゃあ
言い直すよ



このために
頑張って
きたんじゃないか

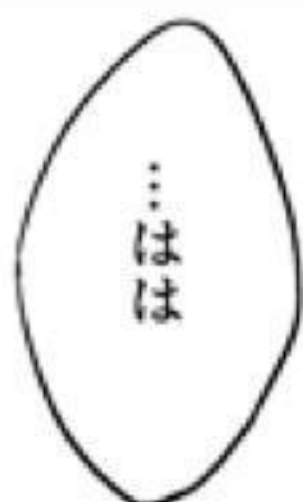
計画がうまくいって
よかった

どうして
謝るんだい？



本当に

ありがとう



…はは

なんだよ

それ

僕が10年前の君に
言った言葉じゃないか

どうかしてるよ

白蘭サンと綱吉君を
見間違えるなんて

…もしかしたら

ある意味では
沢田さんと白蘭も
似てますけど

ユニが言ったことは
当たってたのかも
しれないな

…いや

……



網吉君は
白蘭サンと違って
サボってばかりじゃ
ないだろうし

馬鹿の一つ覚えみたいに
マシユマロばっか
食べてないだろうし

ボンゴレが
過去に帰り

マーレリングが
過去に封印されて



白蘭サンが
いなくなつて

世界は
あるべき姿に戻つた
はずなのに

自分で押し付けといて
人の仕事邪魔してばかり
しないだろうし——

なのに



僕の世界はまだ
こんなに

あなたでいっぱいじゃないか

……サン

白蘭サン

…白蘭サン



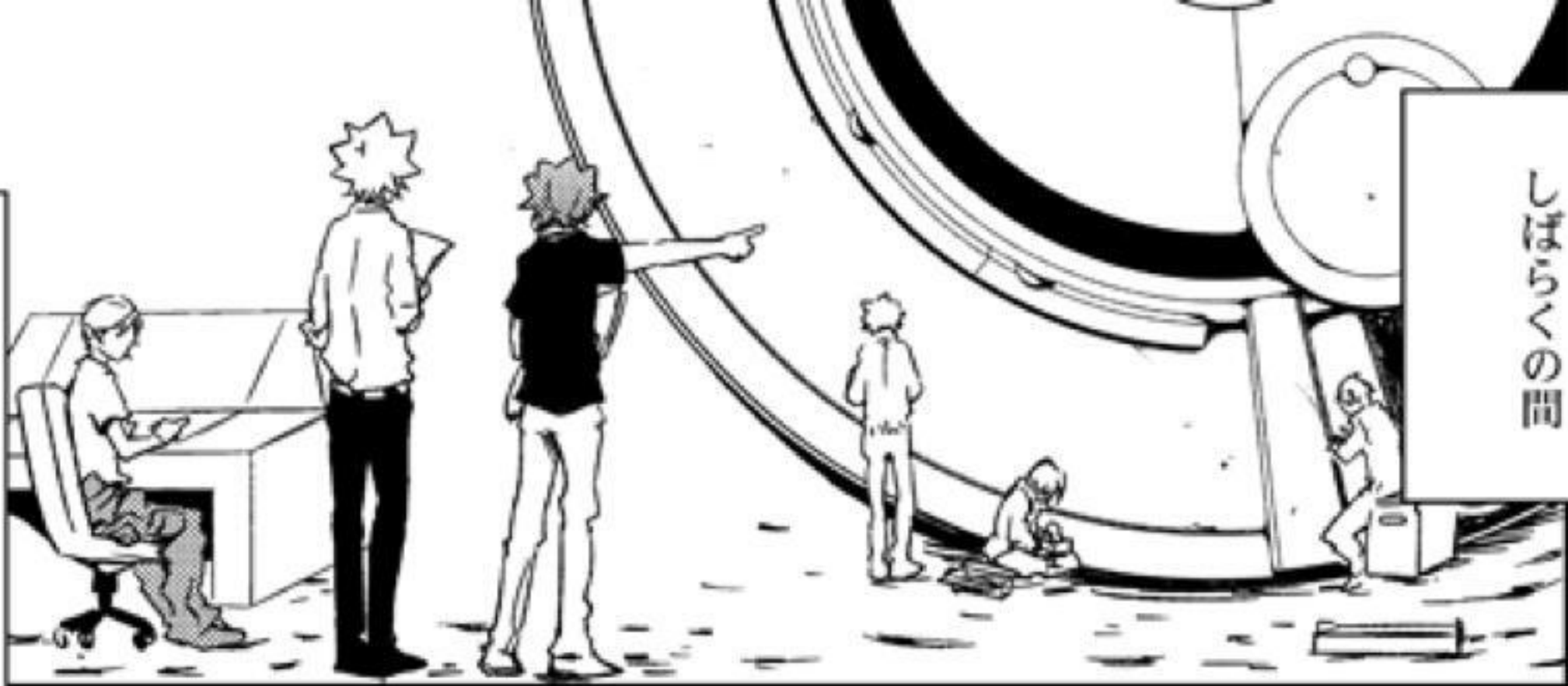
0

0

0

0

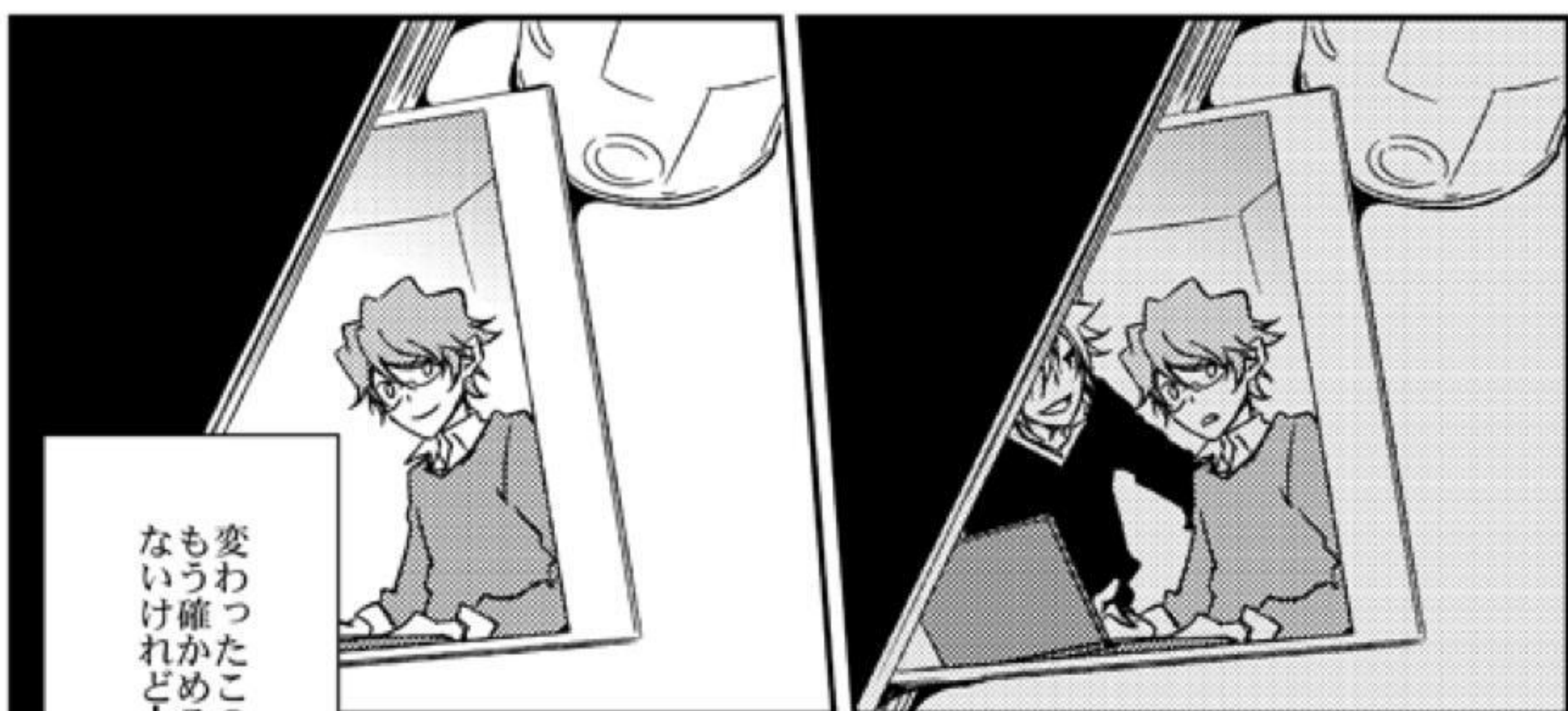




僕や綱吉君たちが
作ったものの
撤去作業に
時間を費やした

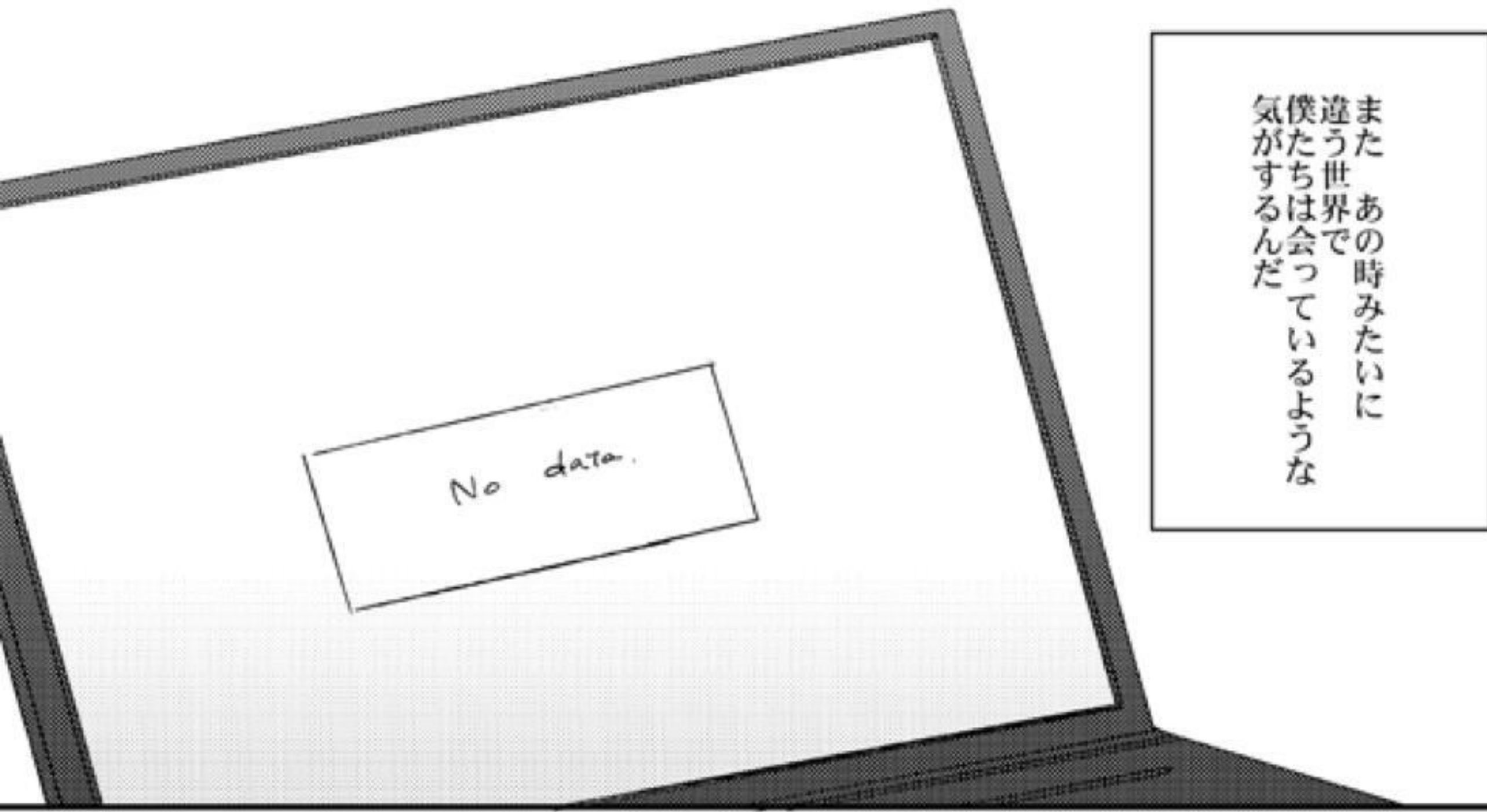


白蘭サンが関わった事象は
全部嘘みついていて
無くなっている

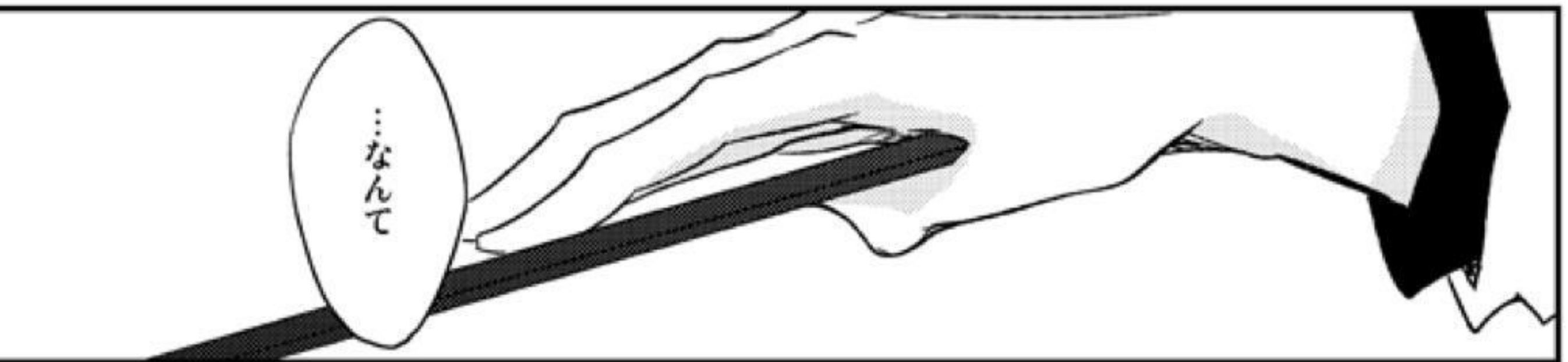


変わったこの世界で
もう確かめる術は
ないけれど

Searching ...



またあの時みたいに
違う世界で
僕たちは会っているような
気がするんだ



…なんて



そんなしつこく
繰り返されても
迷惑だとか

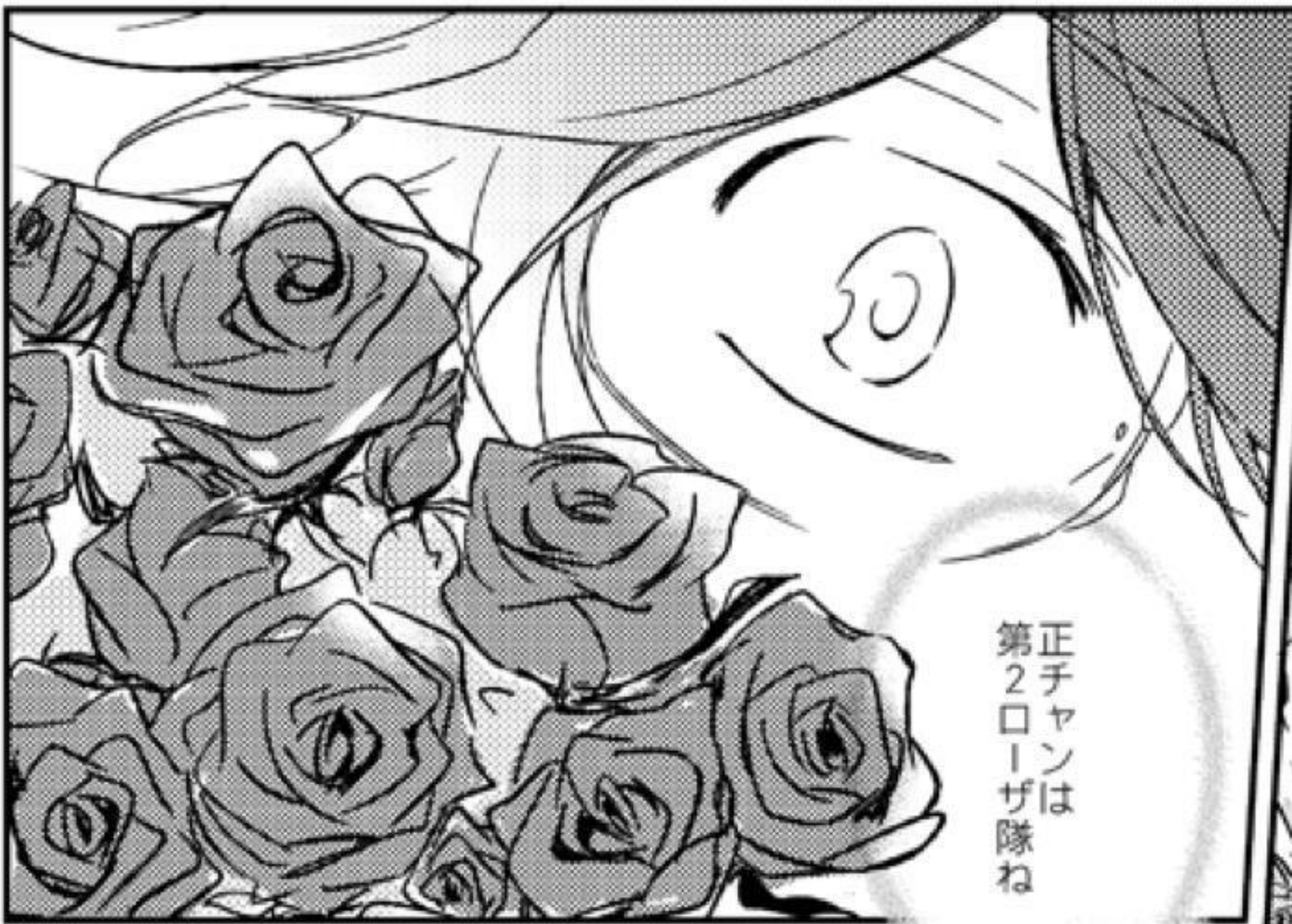
僕

言ってるんだな

それでまた 逆ギレしたなんて僕を馬鹿にして

正チャン

笑ってるんだ



正チャンは
第2ローザ隊ね







買って
しまった...

いらっし
ませー

ありがとう
ございましたー



買：バラなんか
言：つたなんてか

らしくないって
笑われるだろうな

何か
お決まりですか？

えーっと...



うん

そうだね
やっほり

薔薇が
いいかな



プレゼントですか？

どの種類に
いたしますか

ん！…

特に
プレゼントって訳じゃ
ないんだけど

さっきの包んでるの
いいなって思ったんだよね



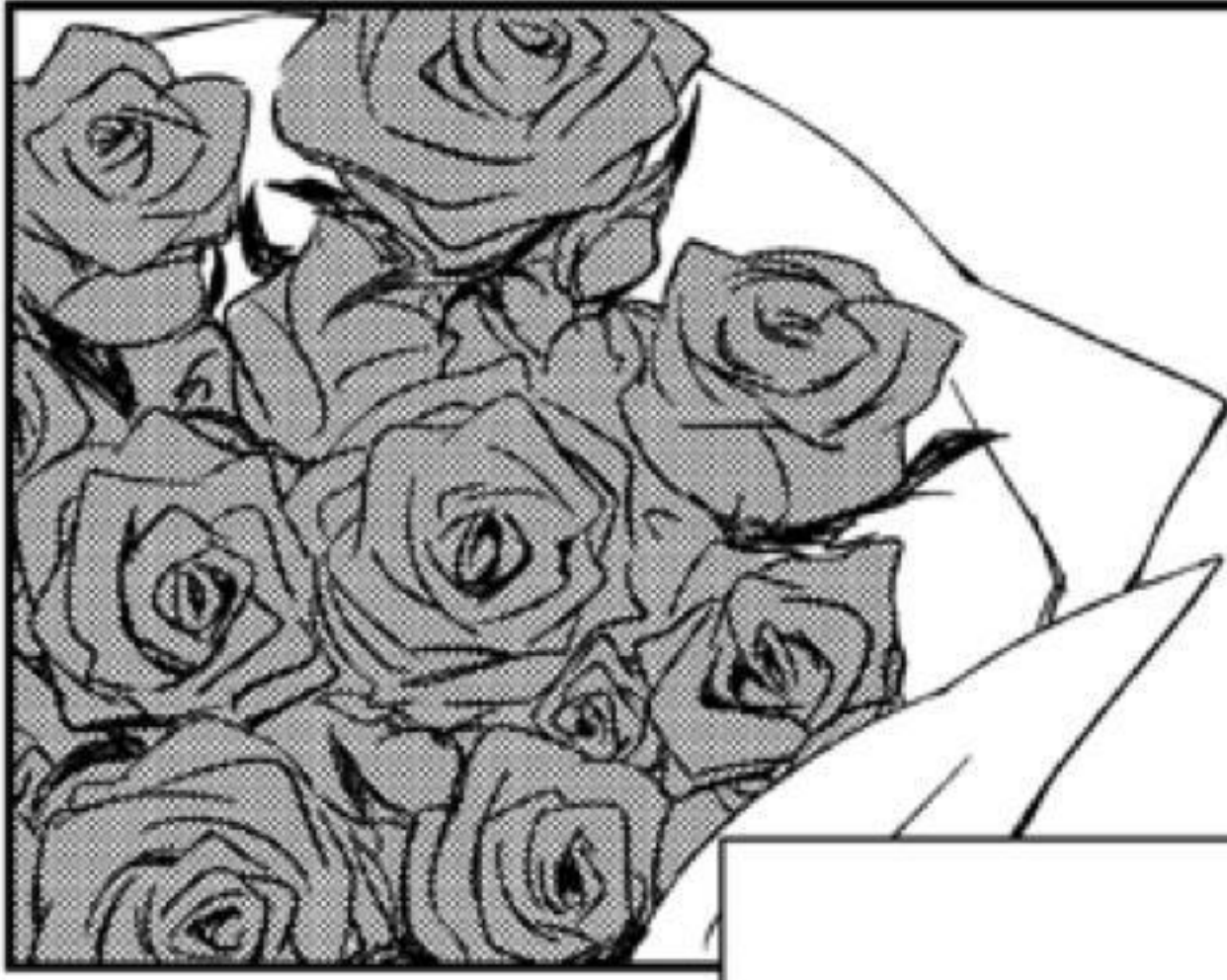
じゃあ僕も

さっきのお客さんのと
同じようなの…

白蘭サン



This World



薔薇の赤が目に入って

キレイだなんて

思ったんだ

白蘭サン

…あ

髪の毛

地毛かな

どこかで
会ったことあるっけ
とか

なんで
僕の名前
知ってるのかとか

聞くべきことは
いろいろあったは
ずなのに――

目はちよつと
緑がかって…



わ

え

ちょ



そんなんじゃ

まほら

今にも
泣きそうな顔して



涙で
よく見えな

あれ？






—こんな事
言ったら

怒られるかも
しれないけど—





君の、
と

好きになる
だろうなって

思ったんだ



笑っ
ちやうだろ？

